

平成 29 年 12 月吉日

技術委員会委員長 東野 智弥  
技術委員会副委員長 山本 明

## エリートコーチ教育プロジェクト 実施要項

### 1. 目 的

将来の代表コーチになり得る人材の発掘・育成  
国際トップレベルのコーチを育成  
国際レベルに対応するための教育機会の提供

### 2. 対 象

将来の代表コーチになり得る可能性のある人材・ビジョンおよび実力を持つ人材  
5～10名程度（予定）

### 3. 方 法

国内コース：S級ライセンス講習会での特別聴講  
海外コース：FIBA、FIBA Euro のコーチ教育への参加、他国代表活動の視察  
国内活動：育成キャンプにおける参加・実習  
海外活動：海外トップクラブにおける研修  
試 験：FIBA 認定試験官による試験

### 4. 日 程

A：海外コース：FIBA Euro コーチクリニック参加	5日間	2018年7月予定
B：国内コース：S級ライセンス講習会	約2週間	2018年7月予定
C：国内活動：育成/代表活動参加・実習	2泊3日×4回	2018年6～12月
D：海外活動：海外トップクラブにおける研修	1週間	2019年夏予定
E：最終試験	FIBA 認定試験官による試験(予定)	

### 5. 選 考

- ① 応募条件(※以下のすべての要件を満たす必要があります)
  1. JBA 公認 B 級ライセンス以上を保持する者
  2. 年齢  
：原則 40 歳以下
  3. 経験を持つ者（下記のいずれかに該当する者）  
：B リーグ・W リーグコーチ経験（ユース含む）のある者  
：各カテゴリー日本代表活動指導経験（HC/AC）のある者  
：その他顕著な経験を持つ者（全国大会成績・トップリーグでのコーチ経験等）
  4. 語学ができる者  
：英語での口頭試験、プレゼンテーションができる者  
：海外クリニックに参加し、コミュニケーションが取れる者
  5. 情熱・向学心の高い者
  6. 時間が確保できる者  
：カリキュラムに全て参加することができる者
  7. 時間・経済的に自己投資することができる者

② 選考方法

1. 公募・および推薦 (2017年12月～2018年1月中旬受付)
2. 書類選考 (2017年12月～2018年1月)
3. 面談 (2018年1～3月実施予定)
4. 結果通知 (3月末までに結果通知)

③ 選考

1. 技術委員会・エリートコーチプロジェクトにて選考

6. 費用

① 35～50万円 (予定)

国内宿泊費、海外渡航費 (空港までの移動費別途)、海外宿泊費を含む

※ 国内移動費は各自負担とする

7. 備考

現状では本プロジェクト受講後のライセンス認定は確定していない。

但し、将来的にFIBAワールドライセンスとの互換が可能となるよう、働きかけを行う予定である。

8. 申込方法

JBA公式サイトより「JBAエリートコーチ教育プロジェクト 応募用紙」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、2018年1月19日(金)までにメールにて申し込むこと。

【応募メールアドレス】 [elitecoach@basketball.or.jp](mailto:elitecoach@basketball.or.jp)

【応募締切】 2018年1月19日(金)

9. 問い合わせ先

公益財団法人日本バスケットボール協会  
競技統括グループ・育成普及担当 山本 明  
TEL: 03-4415-2020 (※平日 9:30～17:30)  
FAX: 03-4415-2021

10. 参考

- FIBA ワールドコーチライセンス (WABC)

<http://www.fiba.basketball/wabc>

- FIBA ユーロコーチ教育 (FECC)

<http://www.fiba.basketball/coaches/europe-coaching-certificate>

以上